

校長	教頭	教頭

科目名	コミュニケーション英語基礎		教科名	外国語
学年	1年	単位数	2単位	担当者氏名

1 科目「コミュニケーション英語基礎」について

学習の到達目標	①英語を通じて、積極的にコミュニケーションを図ろうとする態度を育成すること。 ②英語を通じて、聞くこと、話すこと、読むこと、書くことなどの基本的な能力を養うこと。 ③多様な言語の使用場面を通して、身近な話題から、環境問題・国際問題への理解を深める。
使用教科書	JOYFUL English (三友社)

2 科目全体の評価の観点の趣旨

関心・意欲	表現	内容理解	言語文化に関する知識
積極的にコミュニケーション活動を行い、他文化への興味持ち、自身の視点で考えや意見を持つことができる。	英語で話したり書いたりして、情報や考えなどを適切に伝えている。	英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなどを的確に理解している。	英語やその運用についての知識を身に付けているとともに、言語の背景にある文化などを理解している。
具体例 授業中の課題や活動を積極的に行う。単元学習前の意見交換や、まとめとしての意見文を提出し、発表する。	簡易英作文課題や音読、会話活動などを積極的に行うことができる。	リスニングやリーディングにおいて、内容に関する問題が解けるようになる。	基本文法の理解や運用 各国の文化、生活、社会問題（環境問題・紛争問題など）に関する知識を理解する。

3 観点別学習状況の評価の数量化

評価	内 容	判定基準	得 点
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上	3
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%	2
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

※判定基準、得点は各教科・各科で検討し設定。

※評価簿の作成を行う。(例：4観点別評価簿及び実際評価簿については別紙)

4 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り。

評価内容	100点法	5段階評価
十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	80～100	5
十分満足できると判断されるもの	65～79	4
おおむね満足できると判断されるもの	50～64	3
努力を要すると判断されるもの	35～49	2
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0～34	1

5 シラバス

学期	月	時数	課	タイトル	内容	文法事項
1 学期	4	4		Warm Up1,2 アルファベット ローマ字 Warm Up3,4 単語の読み方 辞書 Warm Up5,6 英文のしくみ 動詞の種類	英語学習の基礎	
			4	1	We choose?	人間とは何か、他の動物と比較して考える
	5	6	2	World Foods	世界の食べ物について	一般動詞の現在形 三人称単数現在 表現：日本の食べ物についての紹介
	6	2		Enjoy Song1 : So Much in Love		
	7	6	3	Sanshin Day	沖縄の音楽と人々の心について	Be 動詞 表現：好きな日について話す
2 学期	9	6	4	Our Life	障がいを持つ人の暮らしと考え方から、新しい社会のありかたについて考える	助動詞 進行形 表現：詩の意味を考えながら、音読する
	10	8	5	Super Cool Biz Projcet	民族衣装を通して、環境や文化への考え方にふれよう	Be 動詞、一般動詞の過去 表現：昨日の自分の様子を伝え合う
	11	6		Reading 1 Let's Try Riddles!		6 問の英語のなぞなぞに挑戦
	12	8	6	The Power of Bonds	東北の野球チームとファンについて	不定詞 表現：自分の好きなチームやグループについて書いてみよう
3 学期	1	8	7	My School Days	手塚治虫の少年時代について	受け身 動名詞 表現：自分が心を動かされた映画やマンガなどと、自分の夢について話し合う
						2
	3	2		Enjoy Song2 : Shining Tears		
			4		Reading : The Duck in the Gun	

校長	教頭	教頭

科目名	コミュニケーション英語 I		教科名	外国語	
学年	2年	単位数	3単位	担当者氏名	印

1 科目「コミュニケーション英語 I」について

学習の到達目標	① 事物に関する紹介や対話などを聞いて、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。 ② 説明や物語などを読んで、情報や考えなどを理解したり、概要や要点をとらえたりする。また聞き手に伝わるように音読する。 ③ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合ったり意見の交換をしたりする。 ④ 聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、簡潔に書く。
使用教科書	「COMET English Communication I」(数研出版)

2 科目全体の評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
コミュニケーションに関心を持ち、積極的に言語活動を行い、コミュニケーションを図ろうとする。	日常的话题について、情報や考えなど伝えたいことを英語で話したり聞いたりして表現することができる。	日常的话题について、英語を聞いたり読んだりして、情報や考えなど話し手・書き手の意向を理解する。	日常的话题についての英語学習を通して言語の知識を身につけ、その背景にある考え方や文化などを理解する。
具体例			

3 観点別学習状況の評価の数量化

評価	内容	判定基準	得点
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上	3
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%	2
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

※判定基準、得点は各教科・各科で検討し設定。

※評価簿の作成を行う。(例：4観点別評価簿及び実際評価簿については別紙)

4 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り。中間考査および期末考査の成績、提出物、発表、授業への取り組みの姿勢や学習への意欲などを総合的に評価する。

評価内容	100点法	5段階評価
十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの	80～100	5
十分満足できると判断されるもの	65～79	4
おおむね満足できると判断されるもの	50～64	3
努力を要すると判断されるもの	35～49	2
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0～34	1

5. シラバス

学期	月	時数	課	タイトル	内容	文法事項
	4	7		Introduction / Get Ready	アルファベット 英語の基礎構造	
1 学期	4 5	9	1	Why Do You Study English?	英語を学習する意義とは 生徒たちが自分なりの理由を答える	現在形・過去形 *聞き返す表現 Pardon?
	5	9	2	<i>Washoku:</i> Our Traditional Food	ユネスコの無形文化遺産に登録され、世界で注目される和食の特徴を紹介	助動詞 *人を誘う表現 Why don't we ~?
	6	9	3	What Should I Do?	友だちの言葉に傷つき、翌日無視してしまったリョウタがカウンセラーに相談する	進行形 *人に助言する表現 Why not ~?
	7	9	4	My School, Your School	日本の学校と、フランスやペルーの学校との違いは?	不定詞(名詞用法・形容詞用法・副詞用法[目的]) *相手の意見を求める表現 How about ~?
2 学期	9	9	5	<i>Peace, the Polar Bear</i>	日本で初めてシロクマを人工哺育した高市さんの苦労とは	動名詞(主語・補語・目的語として) *人に依頼する表現 Could you ~?
	10	4		Reading 1 Let's Try Riddles!		6問の英語のなぞなぞに挑戦
		9	6	Flying Wheelchairs	工業高校の生徒たちが修理した車椅子を海外に贈る活動	現在完了(継続・経験・完了) *感謝を表す表現 Thank you for ~.
	11	9	7	Malala Yousafzai: Education Can Change the World	17歳でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん — 彼女が訴え続けるメッセージとは	比較 *相手をほめる表現 I like your ~.
	12	9	8	Convenience Stores: the Keys to Their Success	客に買ってもらうためのコンビニエンス・ストアの工夫とは	現在分詞・過去分詞(形容詞用法) *相手を心配する表現 What's the matter?
3 学期	1	9	9	Malala Yousafzai: Education Can Change the World	17歳でノーベル平和賞を受賞したマララ・ユスフザイさん — 彼女が訴え続けるメッセージとは	比較 *相手をほめる表現 I like your ~.
	2	9	10	Ando Momofuku: the Father of Instant Noodles	インスタントラーメンを発明した安藤百福さん — 彼のひらめきからカップ麺が誕生するまで	関係代名詞(who / which / that) *自分の希望を伝える表現 I'd like to ~.
	3	4		Reading 2 Hachiko	最期まで主人を慕い続けた忠犬ハチ公の物語	(分詞構文, 仮定法過去 <I wish+仮定法過去ののみ>, 関係副詞 <where のみ>)

平成 29 年度 英語探求（学校設定科目）シラバス

校長	教頭	教頭

科目名	英語探求	教科名	英語(外国語)		
学年	2 年	単位数	2 単位	担当者氏名	印
使用教材	Watching Joyful(Hamajima Shoten), the Internet, DVD and etc.				

1. 学習の到達目標

- ①語彙力を高めつつ、聞く技術や読む技術を身につけ、英語の基礎的なコミュニケーション能力の向上を図る。
- ②自身の英語能力を把握し、学習目標を設定することによって、英語学習のモチベーション作りをする。
- ③あらゆるメディアの英語を聞き、また読むことで幅広い領域で使われる英語に興味を持ち、グローバルな視点で、自らインターネットを活用し情報を求める。

2. 評価の観点

①関心・意欲・態度	②表現の能力	③理解の能力	④知識・理解
○言語活動に主体的・積極的に取り組み、自己表現することへの意欲を高め積極的にコミュニケーションを図る。	○多様な言語の使用場面の中で英語で自己表現することができる。	○幅広い話題について、相手が伝えようとすることを、場面や目的に合わせて正しく聞き取ることができる。	○言語の運用について基本的知識を持っている。 ○言語学習の背景にある文化や歴史を理解している。

3. 観点別学習状況の評価の数量化

評価	内 容	判定基準	得 点
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上	3
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%	2
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

※判定基準、得点は各教科・各科で検討し設定。

※評価簿の作成を行う。(例：4 観点別評価簿及び実際評価簿については別紙)

4 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り。

評価内容	100点法	5段階評価
十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	80～100	5
十分満足できると判断されるもの	65～79	4
おおむね満足できると判断されるもの	50～64	3
努力を要すると判断されるもの	35～49	2
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0～34	1

5. 学習計画

学期	月	教科書(単元)、メディア	学習内容	配当時数	備考
1	4	<ul style="list-style-type: none"> Self-introduction Class Orientation Unit 1 Young Gymnast: Shirai Kenso(sports) 	<ul style="list-style-type: none"> あらゆるメディアの英語を学習すること、視野を広げグローバルな視点で学ぶことを意識する。 生徒とほぼ同年の世界的体操選手の活躍を知る。 	6	
	5	<ul style="list-style-type: none"> Unit 2 Washoku, Traditional Japanese Cuisine(culture) Unit 3 Photojournalist: Yasuda Natsuki (person) Heartwarming Thai Commercial: Giving 	<ul style="list-style-type: none"> UNESCOにより世界無形文化財に指定された[和食]を学ぶ。 世界的に話題になっているタイのコマーシャルを英語で見る。 	8	中間 考 査
	6	<ul style="list-style-type: none"> Unit 4 Ultraman Series(culture) Unit 5 Cup Noodles for Everyone (the world) My Shoes: short film 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄出身の人が創ったウルトラマンについて読む。 世界で人気のカップヌードルの誕生秘話について知る。 3～4分の surprising ending の映画を英語でみる。 	8	期 末 考 査
	7	<ul style="list-style-type: none"> Malala Yousafzai's speech at the United Nation(July 14th) Film:Rupanzel(Disney's): studying the clipped scripts 	<ul style="list-style-type: none"> 銃撃を受けた後、回復した際に行ったマララさんのスピーチを聞く。 「塔の上のラプンチェル」の映画を見て、英語のいくつかの場面を選択し、その台詞を研究する。 	5	
2	9	<ul style="list-style-type: none"> Unit 6 80-year-old Man Climbed Mt.Everest(person) Unit 7 Tokyo Olympic Games in 2020(society) Tomonori Jinai: Bowling in English (comic short play) 	<ul style="list-style-type: none"> 話題になった世界最高齢でエベレストに登頂した三浦氏の信条について学ぶ。 オリンピックの開催を獲得した「おもてなし」戦略や、開催に向けてのこれからの課題について知る。 日本で活躍するコメディアンがラスベガスで英語で公演したギグを英語で見る。 	8	
	10	<ul style="list-style-type: none"> Unit 8 Self-driving Cars(science) Unit 9 Kyogen Promoter: Shigeyama Kuniko(person) "Kaori" Japanese Standup comedian 	<ul style="list-style-type: none"> 未来の車について学ぶ。 世界に発信される日本の文化としての「狂言」を学ぶ。 落語家として活躍するイギリス人のダイアンさんの英語で説明する「落語」の動画を見る。 	8	中 間 考 査

	11	<ul style="list-style-type: none"> Unit 10 Linear Chuo Shinkansen(society) Unit 11 Living with Japanese Crested Ibises(environment) Japan's Maglev train goes 374mph... (news from CNN)23rd Apr.2014 	<ul style="list-style-type: none"> 日本の世界一の新幹線について学ぶ。 絶滅危惧種の日本の「トキ」について読む。 日本の世界一のリニアモーターカーの CNN からのニュースを聞きながら、表を作成する。 	8	
	12	<ul style="list-style-type: none"> Making Christmas cards and paper craft Film: Frozen: studying of the clipped scripts 	<ul style="list-style-type: none"> 英語でのメッセージについて学ぶ。 「アナと雪の女王」の映画を見て、英語のいくつかの場面を選択し、その台詞を研究する。 英語で笑わせるコメディアンのパフォーマンスを見る。 	5	期末 考査
3	1	<ul style="list-style-type: none"> Unit 12 Rakuten Eagles Cheer up Tohoku(sports) The review of Unit 1 through Unit 12 "Kaori" Japanese Standup comedian 	<ul style="list-style-type: none"> 東日本大震災で被災した人々のために、楽天イーグルスが奮起して優勝を勝ち取った感動的な物語を読む。 決してうまくはない英語でここまで面白くできることに触発され、さらに英語学習に興味を持つようになる。 	6	
	2	<ul style="list-style-type: none"> Special Program: the Down's Syndrome Current News from CNN 	<ul style="list-style-type: none"> 「世界ダウン症の日」が3月21日に制定されていることから、その啓発の動画を英語で見る。 	5	学 年 末 考 査
	3	<ul style="list-style-type: none"> Film: The Devil Wears Prada: studying of the clipped scripts 	<ul style="list-style-type: none"> 「プラダを着た悪魔」の映画を見て、英語のいくつかの場面を選択し、その台詞を研究する 	3	

4. 評価方法

中間考査および期末考査の成績、提出物、発表、授業への取り組みの姿勢や学習への意欲などを総合的に評価する。

校長	教頭	教頭

科目名	英語会話		教科名	外国語
学年	3年	単位数	2単位	担当者氏名
				印

1 科目「英語会話」について

学習の到達目標	①日常的な話題について、聞いたことや読んだことを理解することができる。 ②日常的な話題について、情報や考えなどを英語で話したり書いたりして伝えることができる。 ③日常的な話題について、積極的にコミュニケーションを図ろうとすることができる。
使用教科書	SELECT English Conversation(三省堂)

2 科目全体の評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
○言語活動に主体的・積極的に取り組もうとしている。 ○さまざまな工夫をすることでコミュニケーションを主体的に続けようとしている。	○関心のあることなどについて正しく英語で話すことができる。 ○場面や目的に応じて適切に話すことができる。	○相手の意図や話の内容を正しく聞き取ることができる。 ○相手が伝えようとする内容を、場面や目的に合わせて適切に聞き取ることができる。	○言語の運用について基本的知識を持っている。 ○英語の学習で与えられた文化的背景を理解している。
具体例			

3 観点別学習状況の評価の数量化

評価	内容	判定基準	得点
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上	3
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%	2
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

※判定基準、得点は各教科・各科で検討し設定。

※評価簿の作成を行う。(例：4観点別評価簿及び実際評価簿については別紙)

4 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り。中間考査および期末考査の成績、ワークシート、ペアワーク、発表、授業への取り組みの姿勢や学習への意欲などを総合的に評価する。

評価内容	100点法	5段階評価
十分満足できると判断されるもののうちで、特に高い程度のもの	80～100	5
十分満足できると判断されるもの	65～79	4
おおむね満足できると判断されるもの	50～64	3
努力を要すると判断されるもの	35～49	2
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0～34	1

シラバス

学期	月	学習内容 (教科書の構成)	学習のねらい (文法事項)	評価の観点のポイント
1 学期	4	Warm Up スターになって自己紹介	自己紹介ゲーム	・初対面の挨拶や自己紹介の仕方を覚える
		Lesson 1 New Friends	・出身中学校、入りたいクラブ、興味のある事を聞く。 ○be going to ~ の用法 (未来表現) ○want to ~の用法 (不定詞)	・正しく質問ができ、相手の言った内容を正しく聞き取る。聞き取った内容を発表する。
		Lesson 2 Free Time	・余暇について聞く ・週末の過ごし方を聞く ○現在形、過去形	・余暇の過ごし方の表現を覚える。相手に質問することができる。
	5	Lesson 3 Are You okay?	・体調や体調についてのアドバイスを話す ○ 助動詞 should	・体調について尋ねることができる。 ・体調が悪いときの表現、アドバイスをするときの表現を覚える。
		Listen! Listen! Listen!1	ゲーム形式のリスニング「埋もれた財宝を探せ」、ラジオのスポーツニュース、「世界に一つだけの花」の朗読を聞く。	・電話での会話やスポーツニュースを正しく聞き取ることができる。
	6	Games in English I : Square Game	英語の指示を聞き、枠の中に絵や数字を書き添えていく。	・指示を聴き取り、正しい絵や数字を枠の中に書ける。
		Lesson 4 Our School	・自分の学校について話す。 ○There is/are~ 「～があります」	・自分の学校について話し、聞き取ることができる。
7	Lesson 5 Weather	・天気・気候について話す ○ 助動詞 will	・天気や気候の表現を覚える。 ・天気や気候について尋ねることができ、答えることができる。	
2 学期	9	Lesson 6 TV Programs	・自分の好きな番組やスターについて言う。 ○ 動名詞	・好きな番組やスターについて尋ね、答えることができる。
	10	Listen! Listen! Listen!2	・ゲーム形式のリスニング「私のキャンディはどこ」、空港のアナウンス、英語の詩の朗読を聞く。	・アナウンスや朗読される英語を正しく聞き取れることができる。
		Games in English 2: Guess What Game	・英語の説明を聞き、何を表しているのかをゲーム形式で行う。	・説明を聞き、説明と合った正しい物を選択できる。
		Lesson 7 Talking on a Cell Phone	・携帯電話での会話表現 ○ 現在完了形	・「今話せるか」、「電源を切る」、「メールを送る、受信する」などの表現を覚える。
	11	Lesson 8 Telling the Way	・行き方を聞く・意志を伝える ・場所を示す ○S+V+O+O	・道案内に関する表現を覚える。 ・地図を見ながら、道のりを説明する表現法を学び、実際に英語で道案内を試してみる。
		Lesson 9 Kyoto	・バスや電車を使って、京都の名所を案内する。 ○How long~? 「どのくらいかかる?」	・バスや電車を使って、京都の名所への行き方の表現を覚える。
12	Lesson 10 Shopping	・自分の欲しい物を買う ○現在進行形 S+V+C	・英語で買い物をするとき、自分の好みを伝える表現を覚える。	

		Games in English3 : Math Bingo Game	・計算問題を使ったビンゴゲームを行う。	・計算問題を正しく聞き取れることができる。
3 学 期	1	Listen! Listen! Listen!3	・ゲーム形式のリスニング「秘密の書類を追え」、ラジオコマーシャル、英語の演説「I Have a Dream」を聞く。	・英文、演説を聞き、質問に正しく答えることができる。
		Lesson 11 Restaurant	・食事の注文の仕方。 ○不定詞（形容詞的用法）	・レストランで自分が注文したい食事を注文する表現を覚える。
		Lesson12 Making a Plan	・待ち合わせの際の表現 ○Let's ~? Shall we~?	・相手を誘うとき、誘われるときの表現を覚える。
	2	Lesson 13 Future Jobs	・自分のなりたい職業について話す。 ○Why-Because 不定詞（副詞用法）	・自分のなりたい職業について話し、なぜなりたいのか理由を言うことができる。

校長	教頭	教頭

科目名	観光英語			教科名	外国語
学年	3年	単位数	2 単位	担当者氏名	印

1 科目「観光英語」について

学習の到達目標	①英語を使ってホテル、レストラン、空港等海外からのお客さんと会話し積極的にコミュニケーションが取れるようにする ②簡単な英語を使って沖縄の歴史、文化、観光について説明できるようにする ③異文化理解につとめコミュニケーション能力をさらにたかめていく
使用教科書	Heart of OKINAWA (浜島書店)

2 科目全体の評価の観点の趣旨

関心・意欲・態度	思考・判断・表現	技能	知識・理解
○言語活動に主体的に取り組む、積極的に、コミュニケーションを取ろうとする姿勢がある。 ○自ら選んだテーマについて積極的に情報を集めることができる。	○沖縄の文化、歴史、観光地について正しく英語で説明することができる。 ○場面や目的に応じて適切に話すことができる。	○相手の意図や話の内容を正しく聞き取ることができる。 ○英語を使って相手に説明することができる。 ○英語を使って説明文を書くことができる。	○言語の運用について基本的知識を持っている。 ○英語の学習で与えられた文化的背景を理解している。 ○沖縄だけでなく海外の歴史、文化について理解している。
具体例 ①英語の質問に英語で答えようとする姿勢がある。 ②沖縄について図書館、インターネットを利用して情報を集める。	①正しい情報に基づいて、物事を論理的に説明することができる。 ②さまざまな場面に応じて適切な英語表現ができる。	①与えられた題材につて、英語でプレゼンテーションできる。 ②相手の意図を理解し適切な受け答えができる。	①適切な語彙を使って英語を正しく表現することができる。 ②異文化について正しい知識と情報を持っている

3 観点別学習状況の評価の数量化

評価	内容	判定基準	得点
A	十分に理解できると判断されるもの	80%以上	3
B	おおむね満足できると判断されるもの	50%～79%	2
C	努力を要すると判断されるもの	50%未満	1

4 各学期及び学年の評価方法

各学期及び学年はシラバスで記載する。また、5段階評価においては以下の通り。

評価内容	100点法	5段階評価
十分満足できると判断されるもののうち、特に高い程度のもの	80～100	5
十分満足できると判断されるもの	65～79	4
おおむね満足できると判断されるもの	50～64	3
努力を要すると判断されるもの	35～49	2
努力を要すると判断されるもののうち、特に程度の低いもの	0～34	1

シラバス

学 期	月	学習内容	学習目標及び留意点	評価方法・指導
1	4	<ul style="list-style-type: none"> 英語で自己紹介 Lesson 1 Why so beautiful? 	<ul style="list-style-type: none"> 英語で自分、家族趣味等について適切に表現できるようになる。 英語で簡単なプレゼンテーションができるようになる。 沖縄の自然を表す単語、表現を学び実際に使えるようにする。 沖縄の自然の豊かさについて学び理解する。 	<ul style="list-style-type: none"> 既習の単語、文法事項を使って英文を書くように指導する。 英語の表現力(ライティング)と英語でのプレゼンテーションで評価する。 海以外の自然についても学ぶ機会とする。
	5	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 2 Eat well, Living Long! 英語で沖縄の特産物を紹介する (プレゼンテーション①) 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の食文化、特産物を表す単語、表現を学ぶ。 沖縄の食文化、特産物、長寿の秘訣について、必要な情報を集めることができるようになる。 プレゼンテーションの基礎について学ぶ。 文の構成について学び応用することができる。 	<ul style="list-style-type: none"> 英文を正しく理解し論旨の展開が理解できているか確認する。 沖縄の食・特産物について、英語で説明することができる。
	6	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内で使う接客英会話 Lesson 3 Talismans in Okinawa 	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内でよく使われる単語、表現について学ぶ。 沖縄の歴史について学び理解を深める。 沖縄のシーサーの由来、意味について学び理解を深める。 	<ul style="list-style-type: none"> 表現テスト、単語テスト(豆テスト)を実施し理解度ををはかる。 期末テストによる評価 (出題範囲は既習事項)
	7	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の歴史、観光名所を英語で説明する① (プレゼンテーション②) 	<ul style="list-style-type: none"> 適切な英語、表現を用いて、200字程度の英文を書くことができるようになる。 書いた英文について人前でわかりやすくプレゼンテーションできるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の表現力(ライティング)と英語でのプレゼンテーションで評価する。 沖縄の歴史、観光名所についての知識を評価する。
1学期の評価方法		プレゼンテーション2回(40点) + 提出物・宿題・授業態度(10点) + 定期テスト(50点) = 100点で評価		
2	9	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 4 Music in Okinawa Lesson 5 Okinawan Brotherhood レストランでの接客会話 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の伝統芸能に関する単語、表業について学習し習得する 沖縄の県民性、気質、生活を表す単語を習得し理解を深める。 レストランでの会話を英語で学び適切に対応することができるようになる。 	<ul style="list-style-type: none"> 気分、気質を表す語彙、生活に関する単語について豆テストを実施する。 簡単なレストランの会話をペアーで行い評価する。
	10	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の観光名所を英語で説明する② (プレゼンテーション③) Lesson 6 Karate in Okinawa 	<ul style="list-style-type: none"> 観光案内でよく使われる単語、表現について学ぶ。② 250～300字程度の英文を書けるようになる。 沖縄の観光名所について学び理解を深める。 沖縄の伝統武道について学ぶ。 伝統武道に関する英語表現を学び習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> 英語の表現力(ライティング)と英語でのプレゼンテーションで評価する。 Reading テスト、内容に関する質問で評価する
	11	<ul style="list-style-type: none"> ホテルで使う接客英語 Lesson 7 No Weapons 	<ul style="list-style-type: none"> ホテルで使用される表現を学ぶ。(予約、電話での対応、案内等) 沖縄戦について正しい知識を身につける。 戦争と平和、基地に関する基本的な英単語を習得する。 	<ul style="list-style-type: none"> ペアーワークによる会話テストを実施する。 単語テスト、沖縄戦に関する豆テストを実施する。
	12	<ul style="list-style-type: none"> Lesson 8 Imaru, Helping Each Other 	<ul style="list-style-type: none"> 沖縄の「ゆいマール」について学ぶ。 新出語句、表現について学ぶ。 	<ul style="list-style-type: none"> 期末テストによる評価 (出題範囲は既習事項)
2学期の評価法		プレゼンテーション、ペアーワーク発表(30点) + 提出物・宿題・授業態度(10点) + 豆テスト(10点) + 定期テスト(50点) = 100点で評価		

3	1	<ul style="list-style-type: none"> ・沖縄の観光名所を説明する (プレゼンテーションのまとめ) 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した内容を踏まえ。各自で沖縄に関する題材を取り上げ、英語でプレゼンテーションする。 	<ul style="list-style-type: none"> ・適切な単語を使用し、論旨の展開に注意し英文を書いているか。 ・わかりやすく相手に伝わるプレゼンテーションであるか確認する。 ・卒業考査
	2	<ul style="list-style-type: none"> ・既習の接客英会話を強化 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまで学習した接客英語について復習する。 	<ul style="list-style-type: none"> ・これまでに学習した事柄について身につけているか口頭で確認する。
3学期の評価方法		プレゼンテーション1回(40点) + 提出物・宿題・授業態度(10点) + 定期テスト(50点) = 100点で評価		
学年末評価		1～3学期の評価を総合的に考え5段階で評価する。		